

冬の安全対策を再確認!

雪国の生活では、冬の安全対策は欠かせません。事故なく安全な冬の生活のために、身近に潜む危険や安全対策を再度確認しましょう。

雪によるLPガス事故

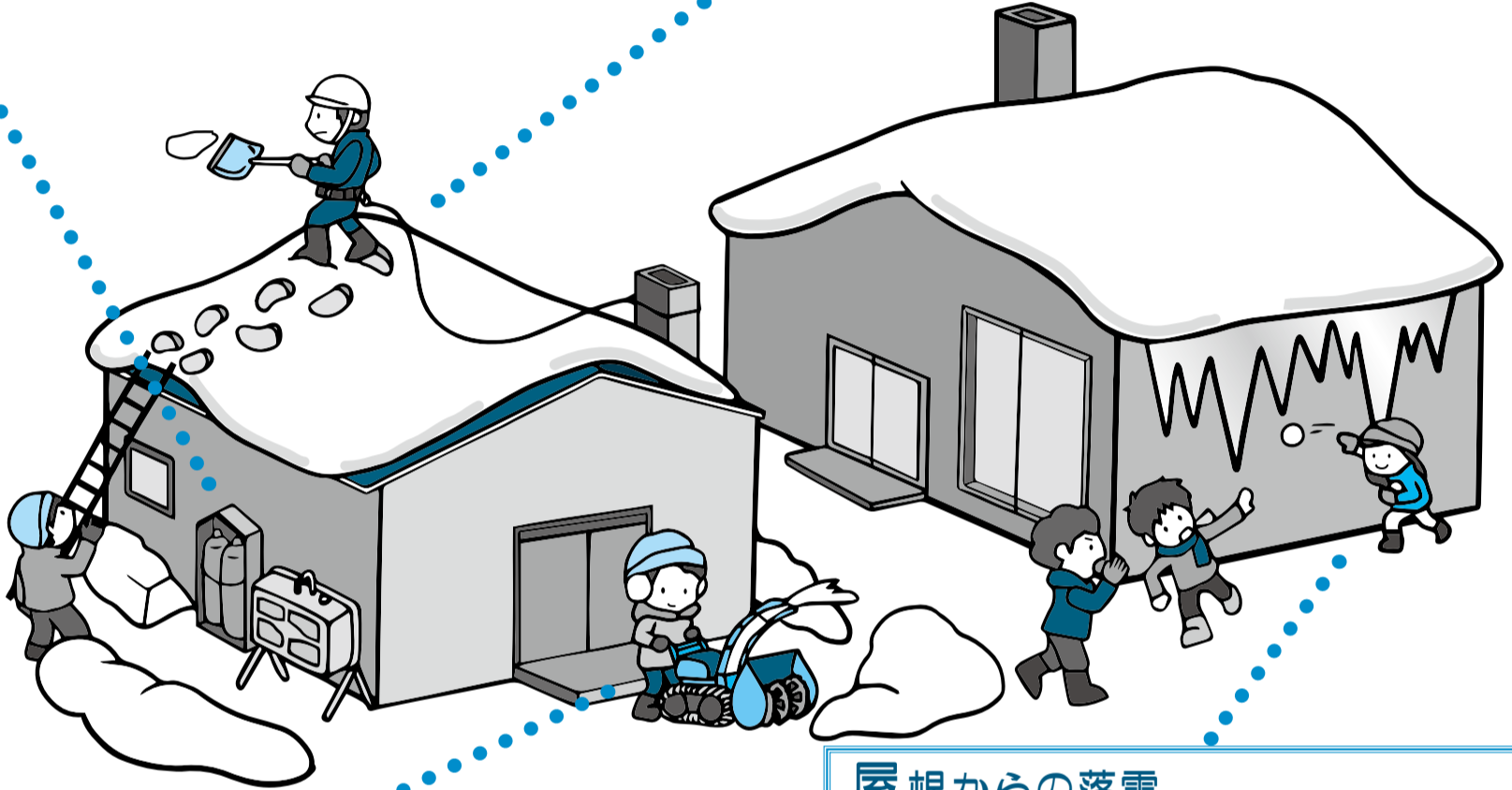
LPガス設備が屋根からの落雪などで破損すると、ガス漏れや火災などの事故が発生する恐れがあります。思わぬ事故にならないよう、設備周辺の確認が必要です。

- ・ガス設備の周辺に雪がたまらないよう、除雪をしましょう。
- ・落雪があったときは、ガス設備の確認をしましょう。
- ・屋根の雪下ろし作業をするときは、雪がガス設備に当たらないようにしましょう。また、隣の家のガス設備にも注意しましょう。

屋根の雪下ろし

各地で、雪下ろしによる事故が増えています。次のことに注意し、安全な作業を心掛けてください。

- ・低い屋根でも油断は禁物です。ヘルメットと命綱を着け、すべりにくい靴を履きましょう。また、携帯電話を持っていきましょう。
- ・作業は、家族や隣近所に声をかけて、必ず2人以上で行いましょう。
- ・はしごは、必ずしっかり固定しましょう。
- ・屋根の高い場所から作業を行いましょう。
- ・作業開始直後と疲れた時は、特に慎重に作業を行いましょう。
- ・落とした雪の先に人がいないか、周囲を確認しましょう。
- ・新雪や晴れの日には、雪の緩みにも十分注意が必要です。



小型除雪機の使用

除雪機の使用中に起こる事故が増えています。安全に使用するため、次のことに注意してください。

- ・周りに人がいないことを確認してから運転しましょう。
- ・轆かれたり、巻き込まれたりしないよう注意しましょう。
- ・雪づまりの処理はエンジンを切ってから行いましょう。
- ・機械の手入れはこまめに行いましょう。特に、安全装置が正常に動作するか確認を。

屋根からの落雪

寒暖の差が大きくなると屋根の雪やつららが落ちてきて大変危険です。次のことに注意してください。

- ・雪、氷、つららが道路に落ちる建物は、屋根に「雪止め」をつけるようにしてください。
- ・暖かい日は落氷雪の危険があるため、屋根の雪やつららを常に確認して、早めに落としましょう。
- ・危険な軒下は歩かないようにしましょう。
- ・子どもたちが落氷雪の危険がある場所で遊ばないように、注意しましょう。

「コロナを乗り越えて」

市民の皆さん、寒さの厳しい中、いかがお過ごしですか。昨年の早い時期から国内で猛威を振るってきた「新型コロナウイルス」、今もまだ、その不安から逃れられない毎日を過ごされているのではないのでしょうか。

新しい年を迎えてこままでのところ、ほぼ全ての行事などが中止される中、先月10日には、成人式典を行いました。このまちは市民の皆さんのご協力もあり、感染が拡大基調にはないと考えたこと、また会場の総合文化センターは、200人程度の出席者に対して、1200人強の収容能力があること等、総合的に判断して開催しましたが、当日は私の見る限り、成人の皆さんは自覚をもって進めてくれたと感謝しています。今後の活躍を大いに期待しています。

また、2月7日からは、「みどりスポーツパークカールینگホール」を舞台に、「第38回日本カールリング選手権大会」が開催されます。前年度の男女の優勝、準優勝のチームをはじめ、国内5ブロックから、それぞれの代表チームが戦いを繰り広げ、国内一線級の技が披露されます。新型コロナウイルス感染症防止のため、残念ながら無観客での開催ですが、ぜひテレビでご覧ください。

もうすぐワクチン接種も始まります。いろいろな意見はあるでしょうが、感染防止の切り札の一つでもあり、何としてもこれ以上の感染拡大を防止し、コロナを乗り越え、新しい時代を迎えたい。心からそう願っています。

稚内市長 工藤 広

こんにちは
市長です。

No.72

